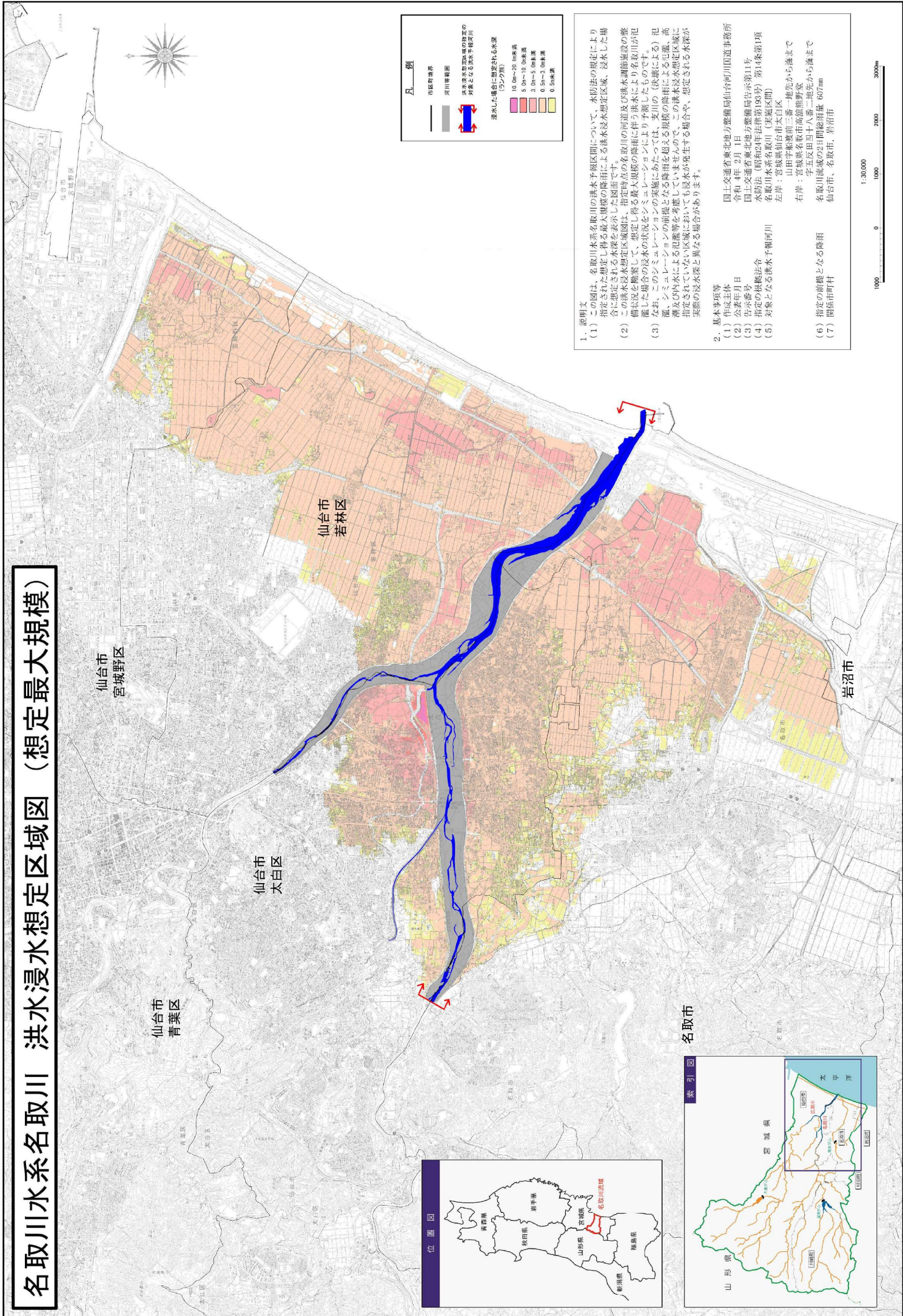


# 名取川水系名取川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



**凡 例**

- 市界線
- 河川等幅面
- 河川等幅面
- 浸水した場合に想定される水深 (10分間)

10.0m~20.0m未満	20.0m~30.0m未満	30.0m~50.0m未満	50.0m~100.0m未満	100.0m以上
0.5m~1.0m未満	1.0m~2.0m未満	2.0m~3.0m未満	3.0m~5.0m未満	5.0m以上
0.5m~1.0m未満	1.0m~2.0m未満	2.0m~3.0m未満	3.0m~5.0m未満	5.0m以上
0.5m~1.0m未満	1.0m~2.0m未満	2.0m~3.0m未満	3.0m~5.0m未満	5.0m以上

**1. 説明文**

(1) この図は、名取川水系名取川の洪水予報区間について、水防法の規定により指定された想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合には想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の名取川の河道及び洪水調節施設の状態を勘案して、想定し得る最大規模の降雨による洪水により名取川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提にあつては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を越える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。実際の浸水深と異なる場合があります。

**2. 基本事項等**

(1) 作成主体  
国土交通省東北地方整備局(仙台河川国連事務所 令和4年2月1日)

(2) 公表年月日  
国土交通省東北地方整備局告示第11号

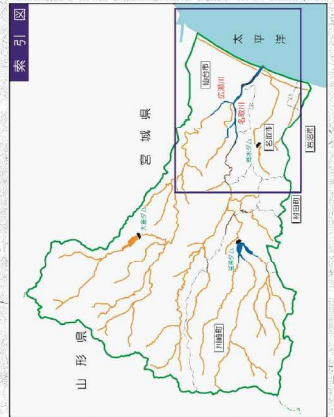
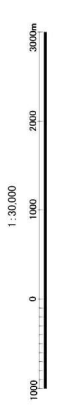
(3) 告示番号  
水防法(昭和24年法律第193号)第4条第1項

(4) 指定の根拠法令  
名取川水系名取川(実効区間) 第4条第1項

(5) 対象となる洪水予報区間  
左岸：宮城県仙台市太白区  
右岸：宮城県名取市高松町三番一地先から港まで

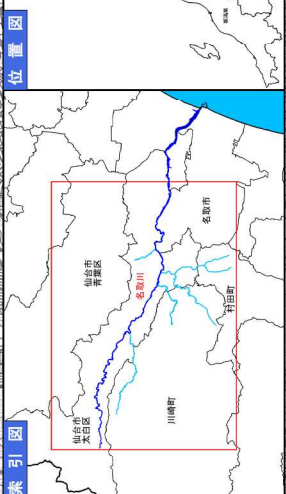
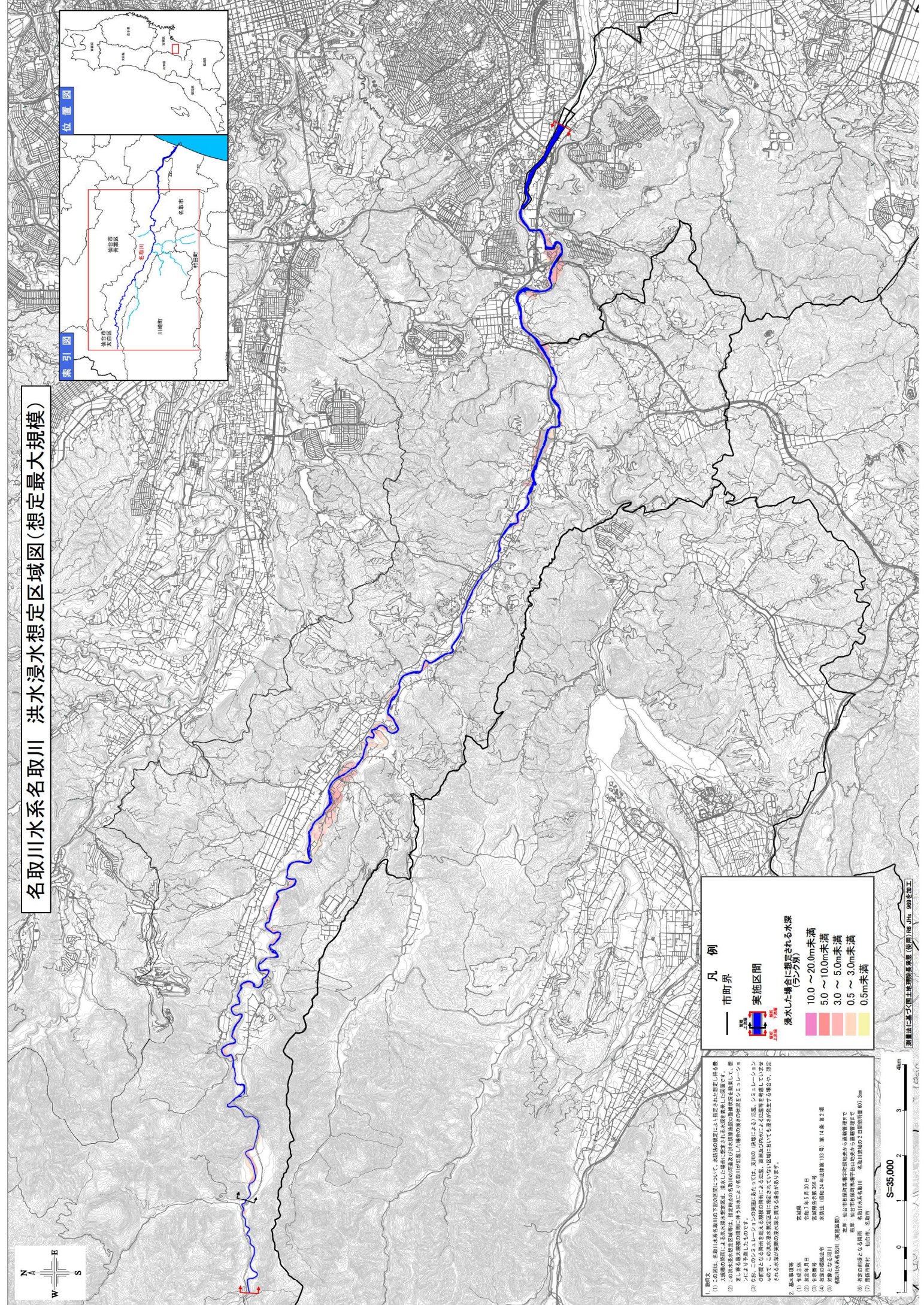
(6) 指定の前提となる降雨  
名取川流域の2日間総雨量 607mm

(7) 関係市町村  
仙台市、名取市、岩沼市



この図面は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。  
測量法に基づき国土地理院長承認(複製)R3年7月28日  
「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」

# 名取川水系名取川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



**凡例**

市町界

実施区間

浸水した場合に想定される水深 (ラック別)

10.0 ~ 20.0m未満
5.0 ~ 10.0m未満
3.0 ~ 5.0m未満
0.5 ~ 3.0m未満
0.5m未満

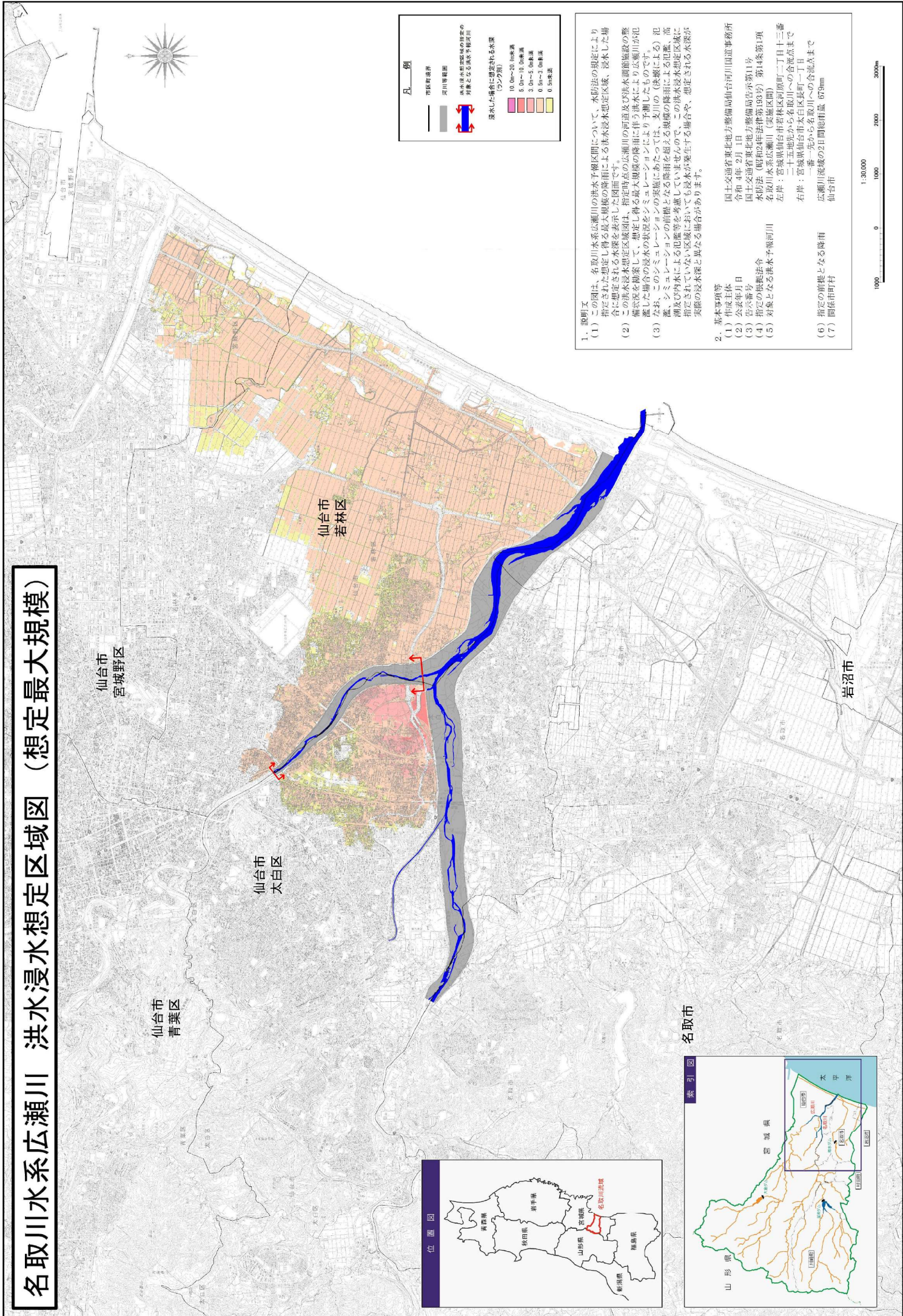
1. 脚注文  
 (1) この図は、名取川水系名取川の下流の区域について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合には想定される水深を表示した図面です。  
 (2) この洪水浸水想定区域は、非降雨時の名取川の河道及び洪水調節施設の機能低下を仮定し、想定し得る最大規模の降雨による洪水に起因して発生する洪水の浸水想定区域をシミュレーションにより算出したものです。  
 (3) なお、このシミュレーションの算出にあたっては、名取川(浸水による)河堤、シミュレーション河堤となる箇所を想定する河堤の採用による浸水、浸水及び河内による浸水等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域は浸水想定されたい区域においても浸水が発生する箇所や、想定される水深が実際の水深と異なる場合があります。  
 2. 基本事項等  
 (1) 作成日 令和7年5月30日  
 (2) 作成者 国土交通省東北地方整備局  
 (3) 実施区間 本県法(河堤)24号法線第(13)号 第14号 第2号  
 (4) 対象の河堤等 名取川(浸水による)河堤  
 (5) 対象となる河川 名取川水系名取川(浸水区域)  
 (6) 対象の河堤となる河堤 安原 仙台市東区南郷町南郷地から道管轄まで 河内 仙台市東区南郷町南郷地から道管轄まで  
 (7) 関係市町村 仙台市、名取市

測量法に基づき電子図面形式(使用) (国土地理院)

0 1 2 3 4km

S=35,000

# 名取川水系広瀬川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



**凡 例**

- 市界
- 河川等範囲
- 洪水浸水想定区域の境界の線と異なる場合は、河川
- 浸水した場合に想定される水深 (10分間)
- 10.0m-20.0m未満
- 5.0m-10.0未満
- 3.0m-5.0未満
- 0.5m-3.0未満
- 0.5未満

**1. 説明文**

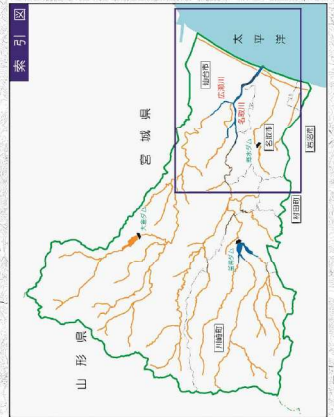
(1) この図は、名取川水系広瀬川の洪水予報期間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、指定地点の広瀬川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により広瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの前提となる降雨は、支川の（決壊による）氾濫及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

**2. 基本事項等**

- (1) 作成主体 国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所 令和 4年 2月 1日
- (2) 公表年月日 国土交通省東北地方整備局告示第11号
- (3) 告示番号 水防法（昭和24年法律第193号）第4条第1項
- (4) 指定の標準法令 名取川水系広瀬川（標準区間） 第4条第1項
- (5) 対象となる洪水予報河川 左岸：宮城県仙台市若林区河原町二丁目十三番二十五地号から名取川への合流点まで 右岸：宮城県仙台市太白区長町一丁目 広瀬川流域の2日間総雨量 679mm 仙台市
- (6) 指定の前提となる降雨 宮城県仙台市 1日100mm
- (7) 関係市町村 仙台市



この図面は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。測量法に基づき国土地理院承認（複製）R 3月H 28日 「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」

# 名取川水系広瀬川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

## 1. 説明文

- (1) この図は、名取川水系広瀬川の下記区域について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を示す図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の広瀬川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により広瀬川が充満した際の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シユレージョンの前線となる降雨を起す規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮してまいりましたので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

## 2. 基本事項等

- (1) 作成主体  
令和6年5月31日  
指定年月日  
令和6年5月31日  
発注番号  
仙台市第336号  
変更番号  
仙台市第371号  
変更理由  
水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項  
名取川水系広瀬川(実施区域)
- (2) 左岸:坂下沢の合流点から広瀬橋まで
- (3) 右岸:坂下沢の合流点から広瀬橋まで
- (4) 対象となる河川  
名取川水系広瀬川流域の2日総雨量678.6mm
- (5) 指定の期限となる降雨  
仙台市  
関係市町村  
仙台市

### 凡例

市区域境界	浸水した場合に想定される水深(ランゾ別)
河川等範囲	10m~20m未満の区域
実施区域	5m~10m未満の区域
	3m~5m未満の区域
	0.5m~3m未満の区域
	0.0m~0.5m未満の区域

### 位置図

縮尺 1:100,000

1 0 1 2 3 4 5 km

